

特集

ジユゲムデイケア二十年のあゆみ

ジユゲムデイケアが現在の定員二十名となって二十年が経ちました。今までの歴史を振り返るとともに現在どのようなサービスが行われているか皆様方にお伝えするとともに、これからどのようなサービスを展開してゆくのかをご紹介します。

◆ジユゲムデイケアの歴史

ジユゲムデイケアは一九九〇年に開設し、当初は定員三名で、職員は介護職員二名、看護職員一名、リハビリ職員一名、運転手一名の計五名で始めました。現在の利用定員二十名にするに当たっては、介護職員や理学療法士を増やしました。

二〇〇六年の介護保険法の改定で、要介護に加え要支援1・2の段階が加わり、ジユゲムでも要支援者の受け入れを始めました。それぞれの身体能力に合わせたリハビリを実施し、特に要支援者に対しては、上り

下りなど起伏に富んだジユゲム周囲

の歩行訓練を積極的に行いました。

また、二〇一五年の改定においては、個別リハビリ対応時間の二十分の枠が廃止になり、施設毎の判断で機能訓練時間を決めることとなりましたが、ジユゲムでは利用者様の要望も強く、個別対応の二十分は現在も継続して実施しています。

◆ジユゲムデイケアの特徴

さわらび会の基本理念である「みんなの力で、みんなの幸せを」をモットーに、職員で協力し、常に声掛け

し、会話に心掛け、笑いの絶えない施設を目指しています。「笑い」は認知

症予防にもつながるとも言われているので、積極的な対応をしています。社会参加の一つとして、大勢で一つのことを一緒に行うグループ体操を毎日行っています。

また、デイケア利用に当たっては、事前に話し合いの場を設けます。その中で利用者様ご本人はもちろん、介護者／ご家族の話にもしっかり耳を傾け、利用者様を含め、その家族に喜んでいただけるよう支援していきます。

「デイケア」と「デイサービス」の4つ違い

	デイケア(通所リハビリ)	デイサービス(通所介護)
目的	身体機能の維持回復	心身の健康維持向上
スタッフ	医師、理学療法士等、看護師、介護職員	看護師、介護職員、機能訓練指導員
運動	医師の指示に基づいたPT、OT、STによるリハビリ	指導員による機能訓練
基本料金	約680円 (要介護1で6時間利用の場合)	約580円 (要介護1で6時間利用の場合)

※但し、デイサービスにおいてもリハビリ特化型など施設ごとの特色を打ち出している事業所もあります。

◆職員紹介



岩本 之成
理学療法士

利用者様一人一人の個別ケアから、日常生活の安定に繋がるリハビリができるようなデイケアにしたいです。



西村 公彦
理学療法士

ジュゲム周辺の屋外活動・運動に力を入れ、楽しみながらも移動能力の向上に繋がるリハビリができるデイケアを目指します。

◆リハビリ職員



藤井 美保
准看護師

小さな変化にも気付けるように一人一人に寄り添い、利用者様に安心して過ごしていただきます。

◆看護職員



鎌倉 三郎

安心して移動・利用ができるデイケアを目指します。

◆送迎運転手



森寺 ひとみ

皆さんに笑顔で楽しく過ごしていただき、それが家庭円満に繋がるようなデイケアになるよう心掛けています。

◆介護職員



金原 繭子
介護福祉士

利用者様の笑顔を元気の源に、作品作りを通して達成意欲が得られるようなデイケアにしたいです。



小松 育太郎

安全に事故のない様送迎します。



澄出 裕子

安全第一で気持ちよく楽しい時間を過ごしていただくことで、平穏な生活に繋がるよう支援しています。



長瀬 優奈
介護福祉士

私の明るさ・パワーで、レクリエーションを通じて活動意欲の向上や、自立した生活ができるようなデイケアにします。

◆ ジュゲムデイケアでの1日

9時30分	バス到着 水分補給、バイタルチェック
10時00分	入浴 髭そり・爪切り 自由タイム・塗り絵・手作業
11時30分	嚥下体操
12時00分	昼食 口腔ケア・排泄・投薬など
13時00分	個別レクリエーション
14時00分	集団レクリエーション 〔日付確認・準備体操・ カラオケ・工作・ゲーム等〕
14時45分	おやつ
14時55分	バイタルチェック
15時00分	集団リハビリ体操
15時30分	帰宅準備(排泄など)
16時10分	バス出発



▲バイタル風景写真



▲リハビリ風景写真①



▲リハビリ風景写真②



▲おやつ風景写真

個別リハビリは1人20分／10時～16時まで対応

◆これからの取り組みについて

まずは、利用者様ご本人を含めたご家族との更なる連携強化を図っていきます。連絡ノートのやり取りだけでなく、送迎時や電話連絡等でも全職員がコミュニケーションをとるよう積極的に進めていきます。

また、地域との連携を重視していきます。

道の駅「とよはし」や、お花見など外出の機会を増やすことで、利用者様も含めて地域との関わりを持てるような活動をしていきます。

また、職員も地域行事(野依神社のお祭り、野依や天伯小学校の運動会など)に参加するなど、地域に住む人たちや自治会との連携を深め、地域の方にもいつでも見学に来ていただけるような宣伝活動もしていきたいと考えます。



お問い合わせ・見学

医療法人さわらび会 福祉村老人保健施設 ジュゲム
通所リハビリテーション

〒441-8124 豊橋市野依町字山中19番地の1

電話 ● (0532) 46-7501 (代)

月曜日～金曜日 / 9:00～18:00

▼デイケア便りをホームページに掲載中

<https://www.sawarabi.or.jp/>